

目標の柱	3	誰もが健やかで安心して生活できる環境づくり
基本目標(政策)	3-2	健康寿命の延伸を支援します
基本計画(施策)	3-2-2	・自主的な健康づくりの推進

	課	
主管課・係	健康福祉課	健康増進係
	健康福祉課	介護保険係
関係課・係		

【施策の目的と取組・現状分析】

<p>1 施策の目的(対象・意図)は何ですか？ ※対象(誰が、何が)、意図(どのようになることを目指すのか)を対象ごとに記載してください。</p>	<p>①町民が「自分の健康は自分で守る」という健康意識を持ち、健康な老年期(要介護状態でない)を迎えている。</p>																																		
<p>2 「目指すべき状態」になるための成果目標は何ですか？</p>	<p>▼「目指すべき状態」を実現するために目標とする成果は何ですか？箇条書きで記載してください。</p> <p>①介護認定率の上昇抑制</p>																																		
<p>3 成果指標の状況(☆は追加した指標、※は変更した指標)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">単位</th> <th>平成30年度</th> <th colspan="2">令和元年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> <tr> <th>実績値</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A 介護認定率</td> <td style="text-align: center;">%</td> <td style="text-align: center;">19.9</td> <td style="text-align: center;">20.0</td> <td style="text-align: center;">19.6</td> <td style="text-align: center;">20.0</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		単位	平成30年度	令和元年度		令和2年度	実績値	目標値	実績値	目標値	A 介護認定率	%	19.9	20.0	19.6	20.0	B						C						D						
			単位	平成30年度	令和元年度		令和2年度																												
	実績値	目標値		実績値	目標値																														
A 介護認定率	%	19.9	20.0	19.6	20.0																														
B																																			
C																																			
D																																			
<p>4 成果指標の実績値は目標値に対してどうでしたか？</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>▼その理由として考えられること</th> <th>見込み</th> <th>▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A ③ ほぼ目標値どおり</td> <td>介護予防の取組等によって認定者数を抑えられている。</td> <td>③ 取組改善で達成可能</td> <td>保健指導や介護予防運動等を取組むことにより、認定率の上昇を抑えると考えます。</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	評価	▼その理由として考えられること	見込み	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方	A ③ ほぼ目標値どおり	介護予防の取組等によって認定者数を抑えられている。	③ 取組改善で達成可能	保健指導や介護予防運動等を取組むことにより、認定率の上昇を抑えると考えます。	B				C				D				<p>5 令和2年度の目標値達成の見込みと方向付け</p>														
評価	▼その理由として考えられること	見込み	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方																																
A ③ ほぼ目標値どおり	介護予防の取組等によって認定者数を抑えられている。	③ 取組改善で達成可能	保健指導や介護予防運動等を取組むことにより、認定率の上昇を抑えると考えます。																																
B																																			
C																																			
D																																			
<p>6 「目指すべき状態」に対し、これまでどのような取組を行いましたか？</p>	<p>▼「目指すべき状態」の実現に向けて、取り組んだことは何ですか？箇条書きで記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定健診、健康診査の実施。 ・健診結果について、必要に応じて訪問指導を実施し、健康に対する意識改革、疾病重症化予防を図った。 ・介護予防ボランティアの育成を行い、介護予防体操の介護予防体操の普及を図った。 																																		
<p>7 施策の「対象」の現状はどのように変化しましたか？</p>	<p>▼ 現状把握に努めましたか。把握した現状とその変化、町民や議会の声などを記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施会場では介護予防に関する関心が非常に高まっている。 																																		

【施策の振り返り】

<p>8 2の成果目標の視点から、成果が上がったことは何ですか？</p>	<p>▼ 成果があったと思われる点を、2の目標とする成果の視点から原因を踏まえて記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健診の重要性が認識され、健診受診率は一定を保っている。 ・健康診査の結果について継続的に指導することにより、生活習慣が改善された。 ・介護予防ボランティアの育成により、各地区において定期的に介護予防体操教室が開催された。
<p>9 2の成果目標の視点から、問題点は何か？</p>	<p>▼ 問題があると思われる点を、2の目標とする成果の視点から原因を踏まえて記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教室参加者は高齢者がほとんどで、それ以前の年齢に対するアプローチの場が少ない。また、参加者は毎回同じ人が多い。 ・地区によっては集会所において主体的な教室を運営することが困難な箇所が見受けられる。

【結論として・・・(施策の振り返りも踏まえて)】

<p>10 2の成果目標の視点から施策全体の今後の方向性は？</p>	<p>町民が特定健診等により健康管理に対する理解を深め、自主的に健康の保持増進を図り、より健康的な生活を送れるよう介護予防教室、健診後の訪問指導を行う。</p>										
<p>11 上記を踏まえ、施策の目的を実現させるためには、どのような「解決すべき問題への方策」・「達成できた事項をさらに伸ばす方策」がありますか？また具体的な対応・対策をどうしますか？</p>	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:60%;">施策における「解決すべき問題への方策」または「達成できた事項をさらに伸ばす方策」</th> <th>具体的な対応・対策</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>若い世代への予防的アプローチの場を増やす。</td> <td>妊婦や乳幼児健診の保護者や働き世代への早期に生活習慣病等の予防意識を高める働きを行う。</td> </tr> <tr> <td>介護予防ボランティア育成</td> <td>介護予防ボランティアの育成を行い、介護予防体操の普及を図る。</td> </tr> <tr> <td>健康ポイント事業の導入</td> <td>健康づくりに対する普及啓発のため、福島県で実施している健康ポイント事業に参加。</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施策における「解決すべき問題への方策」または「達成できた事項をさらに伸ばす方策」	具体的な対応・対策	若い世代への予防的アプローチの場を増やす。	妊婦や乳幼児健診の保護者や働き世代への早期に生活習慣病等の予防意識を高める働きを行う。	介護予防ボランティア育成	介護予防ボランティアの育成を行い、介護予防体操の普及を図る。	健康ポイント事業の導入	健康づくりに対する普及啓発のため、福島県で実施している健康ポイント事業に参加。		
施策における「解決すべき問題への方策」または「達成できた事項をさらに伸ばす方策」	具体的な対応・対策										
若い世代への予防的アプローチの場を増やす。	妊婦や乳幼児健診の保護者や働き世代への早期に生活習慣病等の予防意識を高める働きを行う。										
介護予防ボランティア育成	介護予防ボランティアの育成を行い、介護予防体操の普及を図る。										
健康ポイント事業の導入	健康づくりに対する普及啓発のため、福島県で実施している健康ポイント事業に参加。										

12 施策を構成する事務事業

番号	事務事業名 (令和2年度新規事業 に★)	所管課 担当係	事業の目的、概要、成果、問題、問題に対する対策を簡潔に記載してください。(2行以内)					
			事業費(千円)					
			元年度決算額	うち一般財源	2年度予算額	うち一般財源	-	-
01	介護予防事業	健康福祉課	目的	地域の高齢者等の運動機能向上をもって介護予防を図る。				
			概要	住民が主体の運動を中心とした定期的な集いの場の普及。				
			成果	介護予防ボランティアの養成や地区説明会等によりモデル地区としての取組が見られた。				
		介護保険係	問題	モデル地区での継続と新規取組地区の拡大、介護予防ボランティアの育成。				
			対策	モデル地区として活動を開始した地区が継続できるようサポートの充実、新しい地区への普及啓発に努める。				
			事業費	250	77	282	91	-
02	健康交流センター 管理運営費	健康福祉課	目的	町民の福祉向上と健康増進を図る。				
			概要	南会津町健康交流センターの管理運営費。 ※指定管理施設				
			成果	天候に左右されず、町民の健康増進に寄与している。				
		社会福祉係	問題	老朽化に伴う施設修繕が必要となって来ている。				
			対策	計画的に修繕を行い、適切な管理に努める。				
			事業費	1,739	1,739	2,108	2,108	-
03			目的					
			概要					
			成果					
			問題					
			対策					
			事業費					
04			目的					
			概要					
			成果					
			問題					
			対策					
			事業費					
05			目的					
			概要					
			成果					
			問題					
			対策					
			事業費					
06			目的					
			概要					
			成果					
			問題					
			対策					
			事業費					
07			目的					
			概要					
			成果					
			問題					
			対策					
			事業費					
08			目的					
			概要					
			成果					
			問題					
			対策					
			事業費					
事業費(一般財源)の合計(千円)			1,989	1,816	2,390	2,199	-	-